

事業所名	関西熱化学株式会社 尼崎事業所										
------	-----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 大気汚染防止に係る項目

報告事項		単位	R1	R2	R3	R4	R5				
年間排出量	NOx	kg	19,335	12,889	13,974	13,330	13,611				
	算出方法	－	対象設備の原燃料（都市ガス13A）使用量にNO ₂ 排出係数を掛けて算出。								

2 水質汚濁防止に係る項目

報告事項		単位	R1	R2	R3	R4	R5				
年間排出水量		m ³	499,560	484,290	498,740	458,120	429,620				
漏えい等水質事故対応訓練		回	2	2	2	1	2				
有害物質使用特定施設の点検		回	1	1	1	1	1				
有害物質貯蔵指定施設（A基準適合）の点検		回	1	1	1	1	1				

3 自動車公害防止に係る項目

報告事項		単位	R1	R2	R3	R4	R5				
エコドライブ講習参加者		人	4	4	0	0	0				

4 地球温暖化対策に係る項目

報告事項		単位	R1	R2	R3	R4	R5				
電力の年間使用量	電力	kWh	1,345,747	1,349,682	1,355,188	1,332,958	1,321,044				
液体燃料の年間使用量	軽油	kL	7	0	0	0	0				
気体燃料の年間使用量	都市ガス13A	kNm3	12,929	8,623	9,733	8,914	8,653				

5 産業廃棄物対策に係る項目

報告事項		単位	R1	R2	R3	R4	R5				
産業廃棄物の年間排出量	汚泥	t	51	40	49	50	62				
	木くず [※]	t	0	0	0	1	0				
	廃蛍光灯	t				0.2	0.0				
	混合廃棄物 ^{※1}	t	1.7	3.4	0	2.0	2.9				
電子マニフェストの利用率(排出量ベース)		%	導入していない	導入していない	導入していない	60	100				
再資源化率（マテリアルリサイクルのみ） ^{※2}		%	97	92	100	96	96				
再資源化率（サーマルリサイクル含む）		%	－	－	－	－	－				
廃棄物の減量に係る具体的な取り組み		－	汚泥の再資源化								

※1： 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、ゴムくずの混合廃棄物
※2： 産業廃棄物の年間排出量全体に占める、汚泥、廃蛍光灯の再資源化（全量セメント原料、ガラス資源）の比率